

2011年11月27日

全日本・全道スノーモビル選手権

参加者 各位

北海道モーターサイクルスポーツ協会

事務局長 桶田 進

訂正

「ジャガイモシストセンチュウ」ジャガイモ害虫発生予防対策ご協力のお願いの件

いつも大変ご協力を頂いております。

さて、前回ご案内しました害虫予防について下記のように訂正させていただきます。

MFJ北海道スノーモビル大会開催地である美瑛地区においてジャガイモの害虫「ジャガイモシストセンチュウ」の発生は現在有りませんが、他の北海道地区で「ジャガイモシストセンチュウ」発生が有り、美瑛地区農業関係者より「ジャガイモシストセンチュウ」害虫のまん延が危惧され、害虫予防を強く要望されましたので、下記の対応をして頂いた上でのレース参加をお願い申し上げます。

注意①

侵入経路に関しては、いまだ未解明です。

- ①主に発生地域からの種苗や培土の持ち込み。
- ②車輛のタイヤやブーツ・長靴などに付着した土壌の移動などが原因と考えられます。

注意②

※ 競技参加車両に土が付着した状態でコース上を走行すると、
土壌の移動による害虫発生の危険性が生じます。

対応策

害虫発生予防対策の観点から。

- ① 90℃以上の温水で車両を洗浄、スノーモビルに土が付着していない状態で競技参加して頂きますよう、ご協力をお願いいたします。
- ②ライダー・ピットクルー・関係者のブーツ・長靴やトランスポーターのタイヤも同様に外部の土壌が付着していない状態での参加を合せてお願いいたします。

※土の付着が車検時に認められた車両は、出場を拒否しますので、ご注意ください。

〈ジャガイモシストセンチュウ〉

土壌中に存在する害虫で土と共に移動。ジャガイモなどナス科植物の作付けにより数十倍に増殖、それ以外の時はシスト（卵入り袋）を作り休眠する。

病徴はセンチュウ密度によって異なり、著しい場合は茎葉黄化としおれ、収量が30—60%も減る。